

アドバンスド・プルーフ 活動記録用紙

期 Ⅲ年 組 番 名前

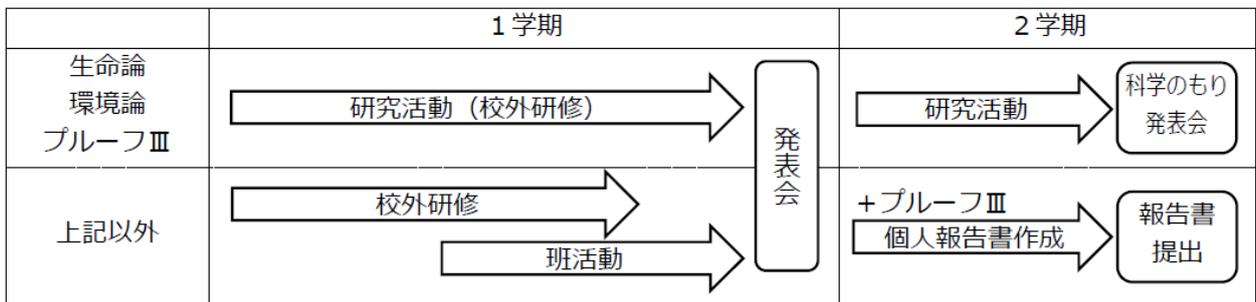
探究分野	人 間 イノベーション 地 球 平 和
探究テーマ	
担当教員	先生
共同研究者	組 番 名前 組 番 名前 組 番 名前 組 番 名前

◆アドバンスド・プルーフのめざすゴール◆

“附属天王寺での学びや探究を通して、社会を見る目は変わったか？”という問いに答えるべく、社会課題について問題の深刻さや重大さを、根拠をもって合理的に語る事ができる

文理融合 × 地域や社会

校外研修（本物に触れる経験）、班での探究と発表（協創）、個人での卒業論文作成（個に応じた学び）が軸になります。



活動するうえで大切なマインドセット

- それぞれの個性や知識、特技を持ち寄って生み出される探究を楽しむ
異なる背景をもつ人（＝普段一緒にいない人）どうしが協同するからこそ面白いものが生まれます
- 毎回の活動の記録を残し、リフレクションをする
リフレクションとは、表面的な感想ではなく、自己分析をしたり湧いてきた考えや問いを整理したりすることです
- 与えられた環境（対面での時間や活動場所）を最大限生かす
誰かが授業時間外に大きな負担を背負うこと自体が、解決すべき深刻な課題です

活動記録

回	日時	活動内容	
1	4/19 (金)	班分け テーマ設定	
2	/ ()	校外研修 訪問先:	
3	5/24 (金)	探究活動	
4	6/7 (金)	探究活動	
5	6/21 (金)	発表準備	
8	7/ ()	発表会	
1学期のリフレクション「社会課題について問題の深刻さや重大さを、根拠をもって合理的に語ることはできたか？」			
.....			
.....			
.....			
.....			
回	日時	活動内容	
9	9/ ()	卒業論文説明	
10	/ ()	卒業論文作成	
11	10/ ()	中間発表	
12	/ ()	卒業論文作成	
全体のリフレクション「社会を見る目は変わったか？」			
.....			
.....			
.....			
.....			